

2018年12月18日

各位

会社名 株式会社 キャンパス  
代表者名 代表取締役社長 河邊 拓己  
(コード番号:4575 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役最高財務責任者兼管理部長  
加登住 眞(電話 055-954-3666)

### 第2四半期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年8月14日に公表した2019年6月期第2四半期累計期間(2018年7月1日～2018年12月31日)及び2019年6月期通期(2018年7月1日～2019年6月30日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 2019年6月期第2四半期累計期間業績予想数値(2018年7月1日～2018年12月31日)

	事業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	60	△305	△305	△306	△55.47
<b>今回修正予想 (B)</b>	<b>61</b>	<b>△298</b>	<b>△296</b>	<b>△217</b>	<b>△38.41</b>
増減額 (B-A)	1	7	9	89	
増減率 ((B-A)/A)(%)	1.7	—	—	—	
《参考》前期第2四半期実績 (2018年6月期第2四半期)	55	△268	△270	△254	△46.35

(注)金額は単位未満切捨、比率は小数第1位未満四捨五入。

#### 2. 2019年6月期通期業績予想数値(2018年7月1日～2019年6月30日)

	事業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	115	△851	△851	△852	△154.40
<b>今回修正予想 (B)</b>	<b>115</b>	<b>△611</b>	<b>△609</b>	<b>△530</b>	<b>△94.09</b>
増減額 (B-A)	—	240	242	322	
増減率 ((B-A)/A)(%)	—	—	—	—	
《参考》前期実績 (2018年6月期)	110	△539	△547	△532	△96.70

(注)金額は単位未満切捨、比率は小数第1位未満四捨五入。

#### 3. 修正の理由

##### (1) 2019年第2四半期累計期間

2018年9月25日公表『解決金受領に伴う特別利益計上に関するお知らせ』に記載のとおり、株式会社ヤクルト本社(東京都港区)から当社が受領した解決金80百万円を特別利益に計上したことから、2019年6月期第2四半期累計期間の四半期純損失が縮小するものです。

(2) 2019年6月期通期

当社が進めているCBP501臨床試験(フェーズ1b試験)の前半部分である用量漸増相は概ね期首の業績予想どおりに進行し、後半部分である拡大相も期首の見通しどおり2018年12月に被験者募集が開始されます。

この詳細は、本日同時に公表した『CBP501臨床試験(フェーズ1b試験)拡大相募集開始のお知らせ』をご参照ください。

一方、当該拡大相の被験者組み入れは当初の計画よりもやや緩やかなペースが見込まれることから、2019年6月期第3四半期および第4四半期(2019年1月～6月)の営業費用(開発費)は期首の見通しよりも少額に留まると予測されます。

このため、2019年6月期通期 営業損失・経常損失・四半期純損失・当期純損失の業績予想を修正するものです。

また、当期純損失の縮小幅が営業損失・経常損失よりも大きいのは、上記 3. (1)の影響によるものです。

なお、上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後さまざまな要因により予想と異なる結果となる可能性があります。

以上